

令和５年度分 やまと高等学校 学校評価について

国から構造改革特別区域計画の認定を受け、山都町が認可した【やまと高等学校】について、学校評価を行いましたので公表します。

○根拠法令：構造改革特別区域法第１２条第５項及び第６項

評価基準：４＝優れている　３＝良い　２＝一部要改善　１＝要改善

			点数・評価
学校運営体制	教職員の資質・能力の育成	点数	3
		評価	県臨床心理士研修会・公認心理師学校業務公開研修会、高等教育課程熊本県研究協議会における研修会等に積極的に参加し、教育目標の達成や教育活動充実のため、教職員の資質・能力の向上に取り組まれている。 また、全日制、通信制高校に共通した課題であるカリキュラムマネジメントについて、「やまと教育フォーラム2023」と題し主催され、県立高校担当職員にも参加を募り、県全体の教職員のレベルアップに寄与されたことは高く評価したい。
	生徒指導の状況	点数	3
		評価	生徒数が少人数であることもあり、個々に対する細やかな指導がなされている。 また、大学への進学や就職の実績もあがっており、生徒に対する個別指導の成果であり評価したい。 設置会社が運営する宿泊施設に生徒をアルバイトとして雇用する取り組みは、生徒の就業経験として良い取り組みだと考えます。

	地域との連携	点数	3
		評価	学校の運動場を地域行事等において開放されていることは地域にとってありがたく、今後も継続していただきたい。運動場の管理（草刈り等）に苦勞されているようであるが、地域人材を活用することが地域交流を深めるきっかけにもなり得るので検討いただきたい。 やまと高校本校が所在する地域は、これまでも小学校が地域の祭りや行事に参加するなど、学校と地域に深い繋がりがあった。小学校が統廃合された現在、地域の方々と学生との交流機会が少なくなっていることから、やまと高校の生徒と地域が積極的な交流を持たれることで、地域が活性化することに期待している。 また、町の主要産業である、農業、林業分野において、山都町の農林業事業者との連携や地域資源を活用した取り組みについても深めていただきたい。
施設・設備の状況	教室等の設置状況	点数	3
		評価	県立高校の跡地を本校校舎として有効活用いただいている。改修工事等も随時実施され、施設としては充実していると考える。 図書の充実については未だ課題がある。予算が伴うものであるが、図書の充実は学校教育には欠かせないものであり、早急な対応を望む。選書にあたっては、地域歴史書や、国宝となった通潤橋に関する資料、書籍等を収集し、地域に特化した構成を一部設けることなども検討いただきたい。

学習指導の状況	授業の状況	点数	4
		評価	教育目標達成のため、教務規程に添う形で添削指導、面接指導、特別活動等が適切に実施されている。教務規程には、単位認定、成績評価に関する規定もあり、評定、評価がわかりやすい。 全ての教科、科目で必修、選択を問わず履修者の9割以上が単位を修得している状況であり、教員による適切な学習指導が行われていると評価できる。
	適切な面接指導の実施	点数	3
		評価	各教科の時数設定がしっかりなされており、学習指導、生徒指導、進路指導等、多面にわたる個別対応の充実が見られる。 山都町の地域資源を活用した学習、地域体験等を含んだ教育活動が実施されており、山都町におけるスクーリング実施の意義が感じられる。
	問題を抱える生徒への対応	点数	4
		評価	個人的な事情により1名の退学者があったが、割合としては低い状況であり、生徒一人ひとりに対して丁寧な指導が行われていると考える。教職員も問題行動等に関する研修を受講されており、学校としても課題解決に積極的に取り組んでいる姿勢が伺える。 教育区域が広範囲であることで生徒それぞれへの対応に対し困難な面もあると思うが、必要に応じて家庭訪問も実施されており、様々な課題を抱えて入学した生徒にも寄り添った指導が実施されている。 生徒数が少ないことにより手厚い指導が実施できていることも考えられ、今後、生徒数が増加しても同様の対応が継続されるよう体制の整備を望む。

学校設置会社の経営状況	学校経営の安定性	点数	3
		評価	設置会社の決算報告書では、安定性の指針である自己資本比率が前期同様であり、経営の安定性は確保されている。 学校経営としては、さらなる経営安定のため、計画に添った生徒数の確保へ尽力いただきたい。
	学校設置による経済的効果	点数	3
		評価	スクーリングにおける宿泊施設の確保を目的の1つとして、閉館していた町有宿泊施設を設置会社が買収された。温泉施設が併設された施設であり、町民からも早急な再開が望まれる中、施設の改修費等、多額の費用を要したと思うが、すでに再開されたことは、町に対しての貢献も大きく、評価したい。 ただし、自社施設となったことで、今後の宿泊に伴う町に対する経済的な効果は限定的となりうるため、地域からの雇用の確保など、町への経済的な貢献について検討いただければありがたい。
	学校設置による社会的効果	点数	4
		評価	設置会社におかれては、施設の買収、指定管理者としての施設運営など、町に対してはこれまでも多大な貢献をいただいている。 学校としては、【教職員の資質・能力の育成】にも記載したが、講師として大阪教育大学から専門となる教授を招かれ、本県で「やまと教育フォーラム」を開催されたことは、県全体の高等教育のレベルアップのために大きな貢献であったと感じている。 今後は、さらに地域に根ざした学校となるよう、地域との積極的な交流に期待する。